

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Full Disk Encryption V2.3（以降、本製品と
記載します）を正しくご利用頂くための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ 本製品の管理およびインストールについて

本製品を管理およびインストールするためには、ESET PROTECT（以降EP）もしく
はESET PROTECT on-prem（以降EPO）を利用する必要があります。
EPOの利用については、EPOのリリースノートを確認してください。

■ インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品をインストールする前に、すべてのプログラムを必ず終了してください。
- ・ 本製品以外の暗号化ソフトウェアがインストールされていないことを
確認してください。本製品以外の暗号化ソフトウェアがインストール
されている場合は、必ずアンインストールしてください。

■ 製品マニュアルについて

本製品のマニュアルにはオンラインヘルプとオンラインヘルプ補足資料があります。
はじめにオンラインヘルプ補足資料を確認してください。
オンラインヘルプ補足資料は「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることができます。

ユーザーズサイト

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ：

<https://help.eset.com/efde/ja-JP/>

■ 旧バージョン（V2.1）からの変更点について

以下の機能が追加されました。

- 復号せずに ESET エンドポイント暗号化を ESET フルディスク暗号化に移行できる機能

ESET Endpoint Encryption でフルディスク暗号化したデバイスを複合・再暗号化することなく本製品へ移行することができるようになりました。

- Windows アップデートのために再起動時に認証を自動的に一時停止する機能

「Windows 更新中にフルディスク暗号化認証を自動的に一時停止する」を有効にすると、OS の再起動を伴う更新処理時にプリブート認証画面が出ずに OS が起動するようになりました。

以下の機能が変更されました。

- シングルサインオンを使用する際、Windows のパスワード変更がすべてのロケールで正しく同期されるようになりました

シングルサインオンが有効の場合、変更した Windows のパスワードはすぐに FDE ログインパスワードに反映されるようになりました。

■ 使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

- ISO イメージを使用した Windows アップデートについて

本製品をインストールした環境では、ISO イメージを使用した Windows アップデ

ートは成功しません。MS の仕様として、ISO イメージを使用した場合には暗号化ドライバーを利用できないことが理由です。

- シングルサインオン（以降、SSO）が有効の場合の FDE ログインパスワードの無効化について

SSO が有効の場合、パスワードは Windows パスワード ポリシーで制御されるため、FDE ログインパスワードの無効化タスクは機能しません（実行するとタスクのステータスは「失敗」になります）。

- ESET Endpoint Encryption（以降 EEE）でフルディスク暗号化したデバイスを本製品へ移行した後の「暗号化を有効にする」の設定について

EEE でフルディスク暗号化したデバイスを本製品へ移行することができますが、移行した後に EPO などの管理ツールで「設定のリクエスト」を使用して設定を確認すると「暗号化を有効にする」の設定が「無効」と表示されます。表示を「有効」にするためには、「暗号化を有効にする」の設定を有効にしたポリシーを適用してください。

- EEE から本製品への移行時に暗号化されていないディスクの暗号化について

EEE から本製品への移行時に暗号化されていないディスクがある場合、移行後に暗号化されていないディスクだけを後から暗号化することができない事象を確認しています。全ディスクを暗号化する場合は、あらかじめ EEE で全ディスクを暗号化した状態にしてから本製品へ移行してください。もし、EEE から本製品へ移行後に全ディスクの暗号化ができなかった場合は、本製品のポリシーを使用して一度全ディスクを複合してから「全ディスクを暗号化」のポリシーを使用して再度暗号化してください。

■ 既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

- 「リカバリーパスワードの制限に近づいているときにユーザーに警告」のポリシーが機能しない

「リカバリーパスワードの制限に近づいているときにユーザーに警告」のポリシーを有効にしても警告が表示されない不具合を確認しています。リカバリーパスワードの残りの使用回数については、リカバリーパスワード使用後に表示される画面でご確認ください。もしくは、制限に達した場合にリカバリーパスワードを自動生成する設定をご利用ください。

- プリブート認証のパスワード再試行回数が制限されていないと、リカバリーパスワードの再試行回数の制限が有効にならない

プリブート認証のパスワード再試行回数が制限されていないと、リカバリーパスワードの再試行回数の制限が有効にならない事象を確認しています。リカバリーパスワードの再試行回数を制限したい場合は、以下のパスワードポリシーも有効にしてください。

- ・ [ユーザーパスワード要件]-[パスワード再試行回数]-[不正なパスワードの試行を制限]

- 最大パスワード使用時間（日数）を適切に設定できない事象について

ポリシーで、最大パスワード使用時間（日数）は、999まで設定できますが、ここで設定した日数が経過する前にパスワードの有効期限を迎える事象を確認しています。以下の理由により、最長でも 186 日程度経過すると有効期限が切れてパスワードの再設定を求められます。

- ・最大値の上限が 190 日となっている。
- ・1 日を定義する時間が間違っており、1 日当たり約 33 分のずれが生じる。

■ 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://canon.jp/biz/solution/security/it-sec/lineup/eset>

ユーザーズサイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ：

<https://help.eset.com/efde/ja-JP/>